【LINE第４弾】LINEを活用した医療従事者等へのエール

第２９回本部員会議資料
（その他資料）
令和３年３月８日
保健福祉部

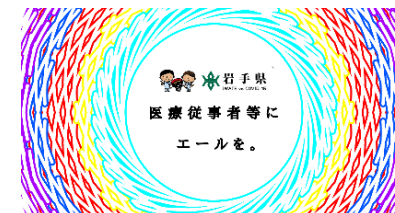
１．事業趣旨

昨年10月23日（金）から医療現場の最前線で感染症の対応にあたっている医師や看護師をはじめとして、新型コロナ禍で闘う方々へのエール（応援メッセージ）を募集しているところ。県民からいただいたエールについては、**県ＨＰやLINEをはじめとしたＳＮＳ等で公表（3/8時点公表数：1,098通）**するとともに、ショートムービーを作成の上、CM放送など配信している。今後、**厚生労働省の「＃広がれありがとうの輪」プロジェクトとも連携し、感染対策や感謝や励まし・応援の声かけなど、行動変容に向けた内容を発信**し、改めて**県民が一丸となって新型コロナの脅威を乗り越えて行くための一体感を醸成する契機**とします。

２．取組概要

①エール募集開始日時：令和２年10月23日（金）

- **岩手県公式LINEアカウント上において特設のページを開設し、医療従事者等へのエール（応援メッセージ）を募集**

  ※「接触を減らす」観点から、岩手県LINEアカウントのアンケート機能を活用メッセージの記入・送信をいただく
- **記入項目：医療機関の関係者へのエール（応援メッセージ）+名前（イニシャル、ニックネームなど）、年代、居住市町村**

②公表方法等

- **頂いたメッセージについては、11月11日（水）から岩手県ＨＰやLINEをはじめとしたＳＮＳ等において公表（３月８日時点：1098通）**
- **メッセージをまとめたショートムービー（15秒～１分程度）を作成し、CM放送、SNS上で公開**（「岩手県看護職員県内就業推進事業」と連係）
- **県医療審議会などの場で、医療従事者に対して実際寄せられたメッセージを直接手交**

（メッセージ送信方法）

①LINEアプリで岩手県公式アカウント「岩手県-新型コロナ対策パーソナルサポート」を友達追加

②岩手県公式アカウントの利用規約に同意して利用を開始

③トップメニュー右上のタブをタッチ

④「エールを送る」パネルをタッチ

⑤応援メッセージの入力＆送信

３．その他（東北電力ネットワーク株式会社岩手支社無線鉄塔のブルーライトアップ等について）

- **本取組の趣旨を踏まえ、東北電力ネットワーク株式会社岩手支社（盛岡市紺屋町1-25）においては、10月24日（土）、25日（日）の17：00～22：00の間、医療従事者等へのエールを込めて、無線鉄塔をブルーにライトアップしました。**
- 本取組については、「岩手の医療機関」の社会的イメージの向上を図るとともに、今後、学生を対象とした県内就業等の説明会等において活用するなど、県内における医師確保や看護師確保といった面からも効果的な活用に繋げることとします。

医療従事者等へのエール～最前線へ想いを～

- 私は将来看護師になろうと思っている高校生です。いま、このような状況で医療従事者の方々は多忙な日々を過ごしていると思います。コロナウイルスと隣り合わせで仕事をしていることはとても怖いことだと思いますが、医療従事者の方々がいらっしゃるおかげで多くの人の命が救われています。直接コロナウイルスの治療に関わることは出来ませんが、応援は全力でします！これからも頑張ってください。
（岩泉町～10代）

- 朝早くから夜遅くまで、ありがとうございます。看護師さんの「特別ではなく、いつも通りにしているだけ」と言う言葉忘れられません。
感染対策しっかりします！　（滝沢市40代）

- 日々の奮闘、本当に頭が下がります。ただただ、ありがとうございます。これ以上お手を煩わせることがないように、マスク、手洗い、3密回避、不要不急の外出回避にとりくみます。（花巻市60代）

- 看護学生です。コロナで大変な中、懸命に看護してくださりありがとうございます！
応援しています！（一関市20代）

医療従事者等へのエール～最前線へ想いを～

- 娘のPCR検査時、笑顔で対応してくださりありがとうございます。不安を覚えることなく笑顔で戻ってきました。ありがとうございました。感染しているかもしれない方々を毎日検査し、感染している患者さんを毎日診察し、お世話し、支える皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。
  ご家族にも会えず、大事な人たちにも会えず、厳しく張り詰めた毎日を送っている皆さんに、休憩してほしい、外食してほしい、旅行に行ってほしい、マスクを外して笑ってほしい。心からそう思っています。そんな未来のため、感染予防に努めますね。（盛岡市40代）

- 日々ギリギリの状態でお仕事していると思います。何も出来ませんが応援しています。あなた方がいなければ安心して仕事や生活することができません。いつも本当にありがとうございます。（紫波町40代）

- 毎日が命と向き合う仕事をしている中、自分の大切な人ともなかなか会えない、自粛しなくてはならない、本当辛くなったり悲しくなったりしてるのではと思います。
  知らない誰かの為にも一生懸命働いて下さってる医療従事者の方々ありがとうの感謝だけでは足りないほど頑張ってると思います。医療従事者の方々が頑張っているのに私達も今出来る対策を徹底していきたいと思います。早く平和な日々が戻りますように。（奥州市40代）

岩手県
IWATE vs COVID-19

あなたへもエール～最前線へ想いを～

- 先生方、子どもたちの日常を守ってくださりありがとうございます。(奥州市30代)
- クラスター発生のお店の方、店名を公開していただきありがとうございます。とても勇気のある行動だと思います。（西和賀町40代）
- 誰でも感染するおそれはあります。感染してしまった人を追い詰めるのではなく、早く回復するよう、応援のメッセージを送りましょう。そして、祈りましょう。誹謗中傷は、いずれ、自分に帰ってきます。そのとき騒いでも誰も助けてくれません。みんなで支え合いましょう。（一関市40代）
- 飲食店等の皆さまも、踏ん張りどころだと思います。早期に終息することを心より願ってます。(盛岡市50代)
- あの未曾有の震災も乗り越えた私たちは強いです。終息まであとひと踏ん張り、頑張りましょう。(陸前高田市～10代)

あなたへもエール～最前線へ想いを～

- コロナに罹患した患者さんもきっと世間の冷たい視線や誹謗中傷の言葉などたくさん経験したと思います。辛かったと思います。後遺症なども報道されてますので、折れない心を持ってお大事にして下さい。早く治療薬が見つかるといいですね。（滝沢市50代）

- 感染対策をしてもコロナにかかってしまったのであればしょうがない！好きでかかるわけではない。誹謗中傷するのではなく、何かできることがありますか？とお互い様の気持ちで声をかけてほしい。（滝沢市30代）

- 介護従事者の方へ、実母が施設に入所しています。日々の仕事(母の世話）本当にありがとうございます。感謝しかないです。
  オンライン面会も 手を煩わせてしまうのでは？と少なくしておりましたが、スタッフさんが 「またオンライン面会でも」と言って下さったので、昨日オンライン面会出来ました。高齢者施設でクラスターが発生したら、洒落にならないと思います。その想いがとても伝わってきて、私たちも協力できることは協力致しますし、心からのエールを送ります。（その他50代）